スマホでヴァイオリンを調弦する方法

一本ずつ弓で弾き、440.00、293.66、196.00、659.26Hzに合わせます。手順の全体と、どのアプリを使うか。

著者: Lubor Šimůnek • 公開日: October 11, 2026 • 生産性

オンライン版: https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-tune-a-violin-with-your-phone



スマートフォンでヴァイオリンを調弦するには、チューナーアプリを開き、A線だけを弓で弾いて、アプリが440.00Hzを示すまでそのペグかアジャスターを回します。続いてD線を293.66、G線を196.00、E線を659.26に合わせます。String Tuner: Violin & Cello はこれを iPhone 上で無料かつオフラインで行います。

開示：*AppStoryo* は *String Tuner: Violin & Cello* を開発しているスタジオが運営しています。以下の比較は誰でも検証できる基準にもとづき、実在する代替アプリを名前で挙げています。

ペグに触れる前に何が必要か？

三つあり、そのうちの一つは部屋そのものです。スマホのチューナーはマイクを読むので、テレビや二人目の奏者や扇風機が誤った音を送り込みます。静かな場所、室温になった楽器、そして音を四、五秒保てるだけの松脂が必要です。消えていく音は検出器に掴むものを与えません。始める前にどのアジャスターがあるか確かめてください。学習用のヴァイオリンはE線だけにアジャスターを持つものが多く、残る三本はペグで回します。String Tuner: Violin & Cello は App Store で無料のダウンロードです。

どの弦を最初に、どの周波数へ合わせるのか？

A線から始めます。ほかのすべての基準がこの弦から組み立てられるからです。現代のピッチでは四本の開放弦は g3 196.00Hz、d4 293.66Hz、a4 440.00Hz、e5 659.26Hz に位置します。これは暗記すべき恣意的な数字ではありません。1オクターブは2:1の比で、約1.059の比をもつ12の等しい半音に分けられるのであり、各弦は隣と7半音離れているので、440を1.059で七回割るか掛ければ上記のどの値にも到達します。A、D、G、Eの順に合わせ、最後にもう一度Aへ戻ってください。三本のペグを動かすと表板の張力

が変わり、最初に合わせた弦がずれるほどの影響が出ます。

弓を動かしているあいだ表示はなぜ跳ねるのか?

弓で弾いた音は音高検出器が受け取るもっとも難しい入力だからです。シドニー・ニューサウスウェールズ大学物理学部は違いをはっきり述べています。ピッツィカートの後は高い倍音がすぐに減衰し、基音といくつかの弱い低い倍音しか残らないが、弓で弾くと豊かな倍音スペクトルが維持される。この余分な成分は正確な整数倍です。第nモードは基音のn倍の周波数をもつからです。したがって196.00Hzの開放G線は、あなたがペグを回している最中に392.00Hzと588.00Hzも同時に鳴らしています。音高を連続的に動かすビブラートが加われば、安価な検出器は弦ではなくオクターブを表示します。実務的な対処は、弓の中央付近を一定の速さで動かし、ビブラートをかけず、針を読む前に音を落ち着かせることです。

> すべての弦に基準音を用意しています。聞いて、合わせて、レッスンでするように耳で調弦してください。

この一文はアプリ自身の App Store 説明文からの引用で、身につける価値のある習慣を指しています。確認は画面、判断は耳です。

中心にどれだけ近ければ十分か?

あなたの耳より近く、しかし完璧ではありません。ずれはセントで測り、半音あたり100セントです。2017年の Scientific Reports の研究は918人を調べ、二つの音高を聞き分ける閾値の中央値が8.41Hz、すなわち14.50セントだと報告しました。正規の音楽教育を受けた聴き手は12.85セントに達し、上位5パーセントは6.19セントでした。したがって5セント以内に収めることは、その場のほぼ誰にも聞き取れない水準より下です。弓で弾いた弦で最後の1セントを追うことは、ケースを開けた目的である練習時間を食いつぶします。

E線を切らずにペグを回すには?

回しながらペグを内側へ押し込み、小さな動きで、そして常に弓を動かして音高の向かう先を聞いてください。自分から遠ざかる向きに回せば上がり、手前に回せば下がります。アプリが中心を越えた瞬間に止め、通り過ぎて戻る操作は避けてください。往復のたびに伸張の一巡が加わります。ペグがすぐ戻ってしまうなら円錐部が乾いているので、これは工房の仕事であって調弦の問題ではありません。E線にアジャスターがあるなら必ず使ってください。E線は最も細く切れやすい弦で、アジャスターなら一回転で半音ではなく数セントだけ動きます。

ヴァイオリンの調弦にどのアプリを使うべきか?

ヴァイオリンだけを扱う画面が欲しいなら Violin Tuner - LikeTones を選ぶ

- 無料、32言語、最終更新は2026年4月26日、3,738件の評価で平均4.87。
- 説明文はヴァイオリン用に書かれたアルゴリズム、各音の基準音、自動モードを挙げており、初心者に必要なものはそれで足ります。
- ヴァイオリンだけを弾き、読むべき設定を望まないなら、これが勝ちます。

移調楽器の管も合わせるなら Tuner T1 を選ぶ

- 無料、最終更新は2026年9月28日、10,455件の評価で平均4.46、iOS 17.0 が必要です。
- 説明文は0.1セントの精度、マイナス12からプラス12半音の移調モード、3オクターブの音源を挙げています。
- 混成のアンサンブルではこちらが良い選択ですが、説明文の言語は一つだけです。

子どもが調弦するなら Simply Tuner を選ぶ

- 無料、Shenzhen Mango Future Technology 製、2,549件の評価で平均4.22。
- 説明文はヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの手順を一段ずつ示す構成で、音楽の素養がない保護者や初心者に向いています。
- 日付と併せて判断してください。最終更新は2024年2月23日で、6言語での提供です。

調弦が練習の入口でしかないなら String Tuner: Violin & Cello を選ぶ

- 無料でロックなし。47の楽器、392から466Hzの基準ピッチ、ドローン、メトロノーム、音程のヒートマップが同じアプリに入っています。
- 譜面台モード、Apple Watch アプリ、クラス全員へ一つの設定をQRコードで渡す教師モード: String Tuner: Violin & Cello を入手する。
- iPhone専用で、2026年9月29日公開のバージョン1.0、評価はまだありません。

スマホのチューナーが向いていない場面は？

問題が音高でない場合です。一晩もたない弦、戻ってしまうペグ、一つの音だけのびりつき、前に傾いた駒は物理的な不具合であり、楽器が悪くなっていく間もチューナーは音は合っていると言い続けます。新しい弦も数日は伸び、アプリが何を示していても一時間で下がります。そして十五人が同時に音出しする部屋では、どのマイク式チューナーもあなたのAを他人のAから切り分けられません。接触で拾うクリップ式チューナーはそのために作られています。

スマホでのヴァイオリン調弦について奏者は他に何を尋ねるか?

スマホのチューナーはヴァイオリンに十分な精度を出せますか?

出せます。実際の限界はあなたの運弓と部屋であってソフトではありません。上記のいくつかは1セント以下の分解能をうたっており、2017年の Scientific Reports の中央値の聴き手が聞き分けた14.50セントより細かいです。5セント以内に収まったものは合っていると扱ってください。

調弦は弓で行うべきですか、ピッツィカートですか?

弓です。弾いた音は1秒で減衰し、高い倍音から先に失われるので、表示が落ち着くころには材料が減っています。安定した運弓は必要な長さだけ一定の音を検出器に与えます。弓の音のために作られたチューナーに価値があるのはまさにそのためです。

チューナー画面のHzとは何ですか?

ヘルツは毎秒の振動数を数えます。440Hzのa4は、弦が毎秒440回往復しているという意味です。画面の数字は今の弦の状態で、目指す数字は弓の下にある弦に応じて440.00、293.66、196.00、659.26のいずれかです。

一時間後にまた下がったのはなぜですか?

弦は伸び、木は動きます。新しい弦は数日かけて落ち着き、最初の一時間ではっきり下がります。寒い部屋や暑い車は楽器全体をずらします。一度の測定を永続と考えず、毎回の練習の頭で合わせ直してください。新しいセットには三、四回の練習が必要だと見込んでおきましょう。

ペグとアジャスターのどちらを使いますか?

数セントを超える動きはペグ、最後の詰めはアジャスターです。学習用の楽器はE線だけにアジャスターを持つことが多く、E線は切れやすい弦でもあります。小さな調整器が時間だけでなく本当に楽器を救うのは、その一か所です。

ヴィオラやチェロも同じ方法でよいですか?

方法は同じ、数字は違います。チェロの開放弦は C2 65.41Hz、G2 98.00Hz、D3 146.83Hz、A3 220.00Hzで、低いCはスマホのチューナーが最も読み違える音です。130.81Hzの第2倍音が基音より大きく鳴ることがあるからです。

440Hzと442Hzのどちらを使うかは重要ですか?

一緒に弾く相手との関係においてだけ重要です。独りなら440が慣例で安全な既定値です。合奏では団体に合わせてください。String Tuner のようなアプリは392から466Hzまで任意に設定できるので、最初の和音で2Hzの差に気づく前にリハーサル前に尋ねてください。

String Tuner に Android 版はありますか?

現時点ではありません。2026年9月30日に読んだ時点でスタジオの Google Play デベロッパー一覧には24本のアプリがあり、String Tuner はその一つではありませんでした。Android で弾く人は別のアプリが必要で、ここで述べたプリセットや教師モードのQRコードは共有できません。

調弦にインターネット接続は必要ですか?

不要で、条件として受け入れる必要もありません。String Tuner の説明文は、すべてが端末上で動き、アカウントもサインインもサーバーもなく、機内モードで動作すると述べています。音高検出はマイク信号に対する演算であって、その一部にも網は要りません。String Tuner でオフラインに調弦することもできます。

引用形式: Lubor Šimůnek (2026). スマホでヴァイオリンを調弦する方法. AppStoryo, lapnito.cz s.r.o..
https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-tune-a-violin-with-your-phone
© 2026 lapnito.cz s.r.o.